

金山嶋ニ
住ルル
人

金山嶋

金山嶋

古の事なり
 今も猶も
 昔の事なり
 今も猶も
 昔の事なり
 今も猶も

明治廿三年四月十六日
 所長 信長

所長

特命 信長 申出 花 如何

久場島并、真鉤嶋之義、其内申
 申致置候、漁業、敏捷ナル、船人ハ、大有
 船ノ雇入シ、航行シタル、已後ハ、石垣島并、其、那
 國嶋ヨリ、陸続、渡航セシモノ、カリテ、既ニ、七十
 人以上ニ、至リ、現今ハ、移住ノ、姿ニ、シテ、小産、掛
 ケ、カ、ノ、為シ、該、島ニ、衣食、スル、計、畫ト、志ノ
 候、依テ、石人、負、ノ、改、テ、リ、ム、モ、合、料、運

搬ノ者ノ、引、航シタル、船、人、某ヨリ、該、島ノ
 概況、簡書、及、其、力、持、端、リ、タル、物品、煎、点
 相、添、此、段、内、申、及、候、也

明治廿三年四月十六日

所長 信長

知事 花

久高嶋概況

糸島へ其イサチ

地肌

一 周囲凡三里

一 島中ニ高キハ山アリ

一 地形山石高岸低列、恰ニ島崖ノ如シ

一 亦凡周囲ノ岸壁トモニハキ破換シタル所アリ

一 小澤ニテ所アリ、其他亦ニ湧水アリテ其ノ清濁ノ

一 本島ヲ流ル、凡一里許ノ島中ニ岩洞アリ、廣サ

一 三思ニテ好シテ粗材、床樑アリ且ツ五人好ノ船

一 空尾轉息シ昼夜床下ニ居シス

但人ヲ害スルノ換汝ナシ

一 船舶ノ之繫留ハ本島ト密接ノ中否ヲ辨ヤス

全ナルハヤトス

油 繩 縣

材木

一 ガシ、マル、アレガフ、アクチ、フクイ、コバ、ヒ

トツ葉ノ類ニシテコバノ木最モ多シ

動物

一 蛇 但シ人ヲ害スルノ種少ナレ

一 山鼠 大ニシテハ人ノ好ミナシ、其ノ道迅速ニ通ル

水産物

一 夜叉貝、鱈、鯉、シビ、赤ノリ、アホドリ

ヲシケドリ

一 海濱並壁ノ散在物

一 船舶ノ破片、寛小舟

奥駒島概況

全上

地形

- 周囲凡そ里半許
- 地形概々鋸ヲフセムカ如シ
- 島中 紫石土壤に富ス
- 雑木繁植ス
- 河浜并に湧水ナシ
- 海濱ハ岩石見立突ス

雑居件

- 水産物ハ久柄島ト異ルナシ
- 船舶ノ定積揚ニ高ク坊ヤナシ
- 島中ア少島其他水産品多シ
- 久柄島ト奥駒島、中層ニ高橋アリ内

沖繩縣

回ニ三ノ汗ナリ是亦断崖絶壁ニナリ

倉山外

大場よりなる其節は我々の年を通じては
其外の山よりなる其節は我々の年を通じては
上へ交へるは又我々の年を通じては
其節は我々の年を通じては
其節は我々の年を通じては
其節は我々の年を通じては
其節は我々の年を通じては
其節は我々の年を通じては
其節は我々の年を通じては

神

廿三年一月廿九日、倉山の役所長高野中

高野中長又の地井高野中

石垣本島之橋造セル之場あり

奥釣島之戦、4月

明治十六年十月 奥釣島に戦ハレシメテ 其
大に之橋を築キ 位スル之場あり 此
島村即上中ノニ成ルニ戦ハレシメテ
宜山島所橋ノトモ成ル可ク成ル所
ハ産物ノ端ノ上ニ多ク源有之ニ成ル所
方ノ人來ルニ急ニ河ノ之即橋ヲ成ル所
方ノ人

沖繩縣

明治廿三年三月廿日

宜山島役所長 西吉右衛門

沖繩縣知事 大島茂